

電話機から機能を設定するには

本商品のさまざまな機能をご利用になるには、設定が必要です。アナログポート（TEL1ポートまたはTEL2ポート）に接続した電話機を使って、アナログポートのいろいろな機能を設定することができます。

本商品がINSネット64に接続していなくても、設定は行えます。

以下の手順をご確認のうえ、設定一覧（➡P132）の表をご覧ください。

■ 設定手順

例 TEL1ポートに疑似キャッチホンを設定する

共通の開始操作です。

1 ハンドセットを取りあげる。

「ツー」という発信音が聞こえます。INSネット64に接続していないときは話中音が聞こえます。

- プッシュ式（PB）電話機の場合→手順2へ進みます。
- アナログ式（DP）電話機の場合→（＊）ボタンを押してから、手順2へ進みます。



2 （＊）（＊）（＊）と押す。

「ブッ」という設定開始音が聞こえます。



設定一覧の表を参照してください。

3 ポート番号を押す。

例 TEL1ポート設定

- ①：TEL1、TEL2ポート共通設定
- ①：TEL1ポート設定
- ②：TEL2ポート設定

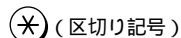


4 機能番号を押す。

例 キャッチホン



5 （＊）ボタンを押す。



6 設定値をダイヤルボタンで押す。

例 疑似キャッチホン



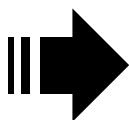
共通の終了操作です。

7 ㊦ボタンを押す。

「ブップ」という確認音が聞こえ、設定内容が保存されます。



8 ハンドセットを置く。



その他の設定は、設定一覧（➡P132）の表をご覧ください。

1
まず
すぐに使え

2
な
使用いかた
電話のいろいろ

3
使
いろいろかた
ファックスのいろいろ

4
通
知と表示
発信者番号の

5
分
け
電話やファ
ックスの呼び

6
セ
「転送/メッ
ジ録音

7
の
設定
電話機から



ワンポイント

- 続けて設定するには
手順7の操作のあと、手順3に戻ります。すべての設定が終わったら、ハンドセットを置きます。
- 操作を間違えたときは
「ブブブブブ」 という音が聞こえます。手順3からやり直してください。
- 設定を中止するには
ハンドセットを置きます。また、何も操作しないまま約60秒過ぎると、設定が中止されます。中止したときは、「ブブ」 という確認音が聞こえたところまでの設定が保存されます。
- リセット処理（お買い求め時の設定に戻す）を行ったときは
手順7で「ブブ」 という確認音は聞こえず、本商品が再起動します。



お知らせ

- 2台の電話機から同時に設定操作をすることはできません。

電話機から機能を設定するには

■ 設定一覧

● アナログポート共通の機能

TEL1ポート、TEL2ポート共通の機能です。ポート番号は①を押します。設定手順（←P130）を参考に、左から順に操作します。

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
50	三者通話（←P78）	 * * *	①	⑤ ①
51	通信中転送（←P83）	 * * *	①	⑤ ①
52	着信転送（←P123）	 * * *	①	⑤ ②
53	着信転送トークン設定 （←P123）	 * * *	①	⑤ ③
54	着信転送先電話番号 （契約者回線番号用） （←P123）	 * * *	①	⑤ ④
55	着信転送先電話番号 （ダイヤルイン / i・ナ ンバー用1）（←P123）	 * * *	①	⑤ ⑤
56	着信転送先電話番号 （ダイヤルイン / i・ナ ンバー用2）（←P123）	 * * *	①	⑤ ⑥

1
まず
すぐに使え

2
電話の
いろいろな
使いかた

3
ファックス
のいろいろな
使い方

4
発信者番号
の通知と表示

5
電話やファ
ックスの呼び
かけ

6
転送・録音
の設定

7
電話機から
の設定

下線____は、お買い求め時の設定です。

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作																								
＊	<u>①</u> ：使用しない ①：疑似三者通話 ②：三者通話	Ⓜ 																								
＊	<u>①</u> ：使用しない ①：使用する	Ⓜ 																								
＊	<u>①</u> ：使用しない ①：疑似着信転送 ②：着信転送	Ⓜ 																								
＊	<table><tr><th></th><th>転送トーン</th><th>転送元トーン</th><th>ユーザ情報</th></tr><tr><td><u>①</u></td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td></tr><tr><td>①</td><td>あり</td><td>なし</td><td>なし</td></tr><tr><td>②</td><td>なし</td><td>あり</td><td>あり</td></tr><tr><td>③</td><td>あり</td><td>あり</td><td>あり</td></tr><tr><td>④</td><td>なし</td><td>なし</td><td>あり</td></tr></table>		転送トーン	転送元トーン	ユーザ情報	<u>①</u>	なし	なし	なし	①	あり	なし	なし	②	なし	あり	あり	③	あり	あり	あり	④	なし	なし	あり	Ⓜ 
	転送トーン	転送元トーン	ユーザ情報																							
<u>①</u>	なし	なし	なし																							
①	あり	なし	なし																							
②	なし	あり	あり																							
③	あり	あり	あり																							
④	なし	なし	あり																							
＊	転送先の電話番号（最大32桁）	Ⓜ 																								
＊	転送先の電話番号（最大32桁）	Ⓜ 																								
＊	転送先の電話番号（最大32桁）	Ⓜ 																								

（次ページへ続きます）

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
57	着信転送元電話番号 (契約者回線番号用) (☞P123)	 (***)	①	⑤ ⑦
58	着信転送元電話番号 (ダイヤルイン / i・ナ ンバー用1)(☞P123)	 (***)	①	⑤ ⑧
59	着信転送元電話番号 (ダイヤルイン / i・ナ ンバー用2)(☞P123)	 (***)	①	⑤ ⑨
61	モデムダイヤルイン用 契約者回線番号 (☞P116)	 (***)	①	⑥ ①
62	優先着信ポート指定 (☞P68)	 (***)	①	⑥ ②
64	内線機能 (☞P66)	 (***)	①	⑥ ④
65	FAX自動転送 (☞P93)	 (***)	①	⑥ ⑤
72	話者切替タイマ (☞P82)	 (***)	①	⑦ ②
73	フッキング検出タイマ (☞P65)	 (***)	①	⑦ ③
74	ダイヤル桁間タイマ (☞P63)	 (***)	①	⑦ ④

1
まず
すぐに使え

2
電話の
いろいろな
使いかた

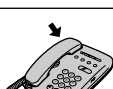
3
ファックス
のいろいろな
使い方

4
発信者番号
の通知と表示

5
電話やファ
ックスの呼
びかけ

6
転送・録音
メニュー

7
電話機から
の設定

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
⊛	転送元の電話番号（最大32桁） サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⊛、サブアドレス（最大19桁）	⊞ 
⊛	転送元の電話番号（最大32桁） サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⊛、サブアドレス（最大19桁）	⊞ 
⊛	転送元の電話番号（最大32桁） サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⊛、サブアドレス（最大19桁）	⊞ 
⊛	電話番号（最大20桁）	⊞ 
⊛	①：指定しない ①：TEL1ポート ②：TEL2ポート	⊞ 
⊛	①：使用しない ①：使用する	⊞ 
⊛	①：しない ①：する	⊞ 
⊛	②～⑨：話者切替までの時間（2～9秒） （お買い求め時：4秒）	⊞ 
⊛	①：短い（100～500 ms） ①：普通（300～1000 ms） ②：長い（500～1500 ms）	⊞ 
⊛	①②～①⑤：ダイヤル桁間の空き時間（2～15秒） （お買い求め時：4秒）	⊞ 

（次ページへ続きます）

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
75	ダイヤル終了識別 (☞P63)	 * * *	0	7 5
76	MSGランプ設定 (Lモード関連) (☞P89、91)	 * * *	0	7 6
81	RVS-COM転送 (☞P188)	 * * *	0	8 1
82	RVS-COMへの移行時間 (☞P188)	 * * *	0	8 2
83	i・ナンバー (☞P104)	 * * *	0	8 3

1
まず
すぐに使え

2
な
使用いかた
電話のいろいろ

3
使
いろいろ
ファックス
のいろいろ

4
通
知と表示
発信者番号の

5
分
ク電話
の呼び

6
セ
転送
録音

7
の
電話機
から

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
⊛	① : 識別しない ① : ⊞で識別する ② : ⊞ ⊞で識別する	⊞ 
⊛	① : メッセージあり状態表示をしない ① : メッセージあり状態表示をする	⊞ 
⊛	① : アナログ機器の操作で転送 / 指定時間後に自動転送 ① : ただちに自動転送	⊞ 
⊛	① ① : 無応答時は転送しない (アナログ機器の操作で転送) ① ① : 5秒 ① ② : 10秒 ① ③ : 15秒 ① ④ : 20秒 ① ⑤ : 25秒 ① ⑥ : 30秒 ① ⑦ : 35秒 ① ⑧ : 40秒 ① ⑨ : 45秒 ① ⑩ : 50秒 ① ⑪ : 55秒 ① ⑫ : 60秒 ① ⑬ : 75秒 ① ⑭ : 90秒 ① ⑮ : 105秒 ① ⑯ : 120秒	⊞ 
⊛	① : 使用しない ① : 使用する	⊞ 

(次ページへ続きます)

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
84	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報1 (☞P104)	 * * *	①	⑧ ④
85	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報2 (☞P104)	 * * *	①	⑧ ⑤
86	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報3 (☞P104)	 * * *	①	⑧ ⑥
999	リセット処理 (お買い求め時の設定) に返す	 * * *	①	⑨ ⑨ ⑨

● アナログポート個別の機能

TEL1ポート、TEL2ポートごとに設定が必要です。

TEL1ポートの設定→ポート番号 ①を押す

TEL2ポートの設定→ポート番号 ②を押す

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
01	接続機器設定 (☞P119)	 * * *	①または②	① ①
02	キャッチホン (☞P69)	 * * *	①または②	① ②
03	グローバル着信選択 (☞P112)	 * * *	①または②	① ③
04	サブアドレスなし着信 選択(☞P118)	 * * *	①または②	① ④

1
まず
すぐに
使え

2
電話
のいろ
いろ
な使
いか
た

3
ファ
クス
のい
ろい
ろな
使
いか
た

4
発信
番号
の表
示

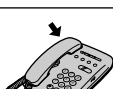
5
電話
やファ
クスの
呼び
分け

6
転送
・録音
・メッ
ジ

7
電話
機の
設定
から

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
⊛	i・ナンバー情報1に対応した電話番号(最大20桁)	⊞ 
⊛	i・ナンバー情報2に対応した電話番号(最大20桁)	⊞ 
⊛	i・ナンバー情報3に対応した電話番号(最大20桁)	⊞ 
⊛	⑨⑨:すべての設定値をお買い求め時に戻す	⊞ 

下線___は、お買い求め時の設定です。

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
⊛	①:電話機1 ①:ファクス付き電話機・モデム・Lモード対応電話機 ②:電話機2 ③:ファクス	⊞ 
⊛	①:使用しない ①:疑似キャッチホン ②:INSキャッチホン	⊞ 
⊛	①:着信する ①:着信しない	⊞ 
⊛	①:着信する ①:着信しない	⊞ 

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
05	INSなりわけ (☛P74)	 (***)	① または ②	① ⑤
06	疑似なりわけ (☛P75)	 (***)	① または ②	① ⑥
07	なりわけ動作設定 (☛P74、75)	 (***)	① または ②	① ⑦
08	アナログポート接続設定 (☛P119)	 (***)	① または ②	① ⑧
09	メッセージあり情報通知 (Lモード関連) (☛P89、91)	 (***)	① または ②	① ⑨
10	ナンバー・ディスプレイ発信者番号通知 (☛P98)	 (***)	① または ②	① ⑩
11	ナンバー・ディスプレイ発サブアドレス付加設定 (☛P99)	 (***)	① または ②	① ⑪
12	モデムダイヤルイン着信電話番号通知(☛P114)	 (***)	① または ②	① ⑫
13	モデムダイヤルイン着サブアドレス付加設定 (☛P117)	 (***)	① または ②	① ⑬
15	内線呼出信号設定 (☛P65)	 (***)	① または ②	① ⑮

1
まず
すぐに使え

2
な
使
い
か
た
ろ
う

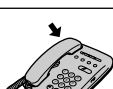
3
使
い
ろ
い
ろ
な
フ
ァ
ク
ス
の

4
通
知
と
表
示
の
発
信
者
番
号

5
分
け
の
電
話
や
フ
ァ
ク
ス
の
呼
び

6
セ
ン
ジ
録
音
の
転
送
メ
ッ
ス

7
の
電
話
機
か
ら
の
設
定

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
(*)	① : 使用しない ② : 使用する	(#) 
(*)	① : 使用しない ② : 使用する	(#) 
(*)	① : 識別リング ② : セキュリティ (着信拒否)	(#) 
(*)	① : アナログ通信機器を接続しない ② : アナログ通信機器を接続する	(#) 
(*)	① : しない ② : する	(#) 
(*)	① : しない ② : する	(#) 
(*)	① : しない ② : する	(#) 
(*)	① : しない ② : する	(#) 
(*)	① : しない ② : する	(#) 
(*)	① : 呼出信号1「ブルブル、ブルブル...」 ② : 呼出信号2「ブルブル、ブルブル...」	(#) 

(次ページへ続きます)

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
16	着信拒否 (P64)	 * * *	① または ②	① ⑥
17	受話音量調整 (P63)	 * * *	① または ②	① ⑦
18	ダイヤル種別 (P30、63)	 * * *	① または ②	① ⑧
20	発信者番号 (P96)	 * * *	① または ②	② ⑩
21	発信者番号通知 (P96)	 * * *	① または ②	② ①
22	発信規制 (P63)	 * * *	① または ②	② ②
23	発信ポート番号指定 (P104)	 * * *	① または ②	② ③
24	i・ナンバー着信設定 (P104)	 * * *	① または ②	② ④

区切り記号		設定値・設定内容		終了操作				
⌘	① : する	⌘						
	① : しない							
⌘	① : 小	⌘						
	① : 中							
	② : 大							
⌘	① : PB固定	⌘						
	① : DP固定							
⌘	電話番号 (最大32桁)	⌘						
⌘	① : 通知しない	⌘						
	① : 通知する							
	② : INSネット64申し込み内容に従う							
⌘	① : 規制しない	⌘						
	① : 0発信規制							
	② : 外線発信規制							
⌘	① : i・ナンバー情報1 (TEL1ポートのお買い求め時の設定)	⌘						
	② : i・ナンバー情報2 (TEL2ポートのお買い求め時の設定)							
	③ : i・ナンバー情報3							
⌘		⌘		○ = 着信可 × = 着信不可				
	i・ナンバー情報1					i・ナンバー情報2	i・ナンバー情報3	
	①					×	×	×
	①					○	×	×
	②					×	○	×
	③					○	○	×
	④					×	×	○
	⑤					○	×	○
	⑥					×	○	○
	⑦					○	○	○
お買い求め時の設定 TEL1ポート : ①								
TEL2ポート : ②								

1
まず
に
使
え

2
電
話
の
い
ろ
い
ろ
な
使
い
か
た

3
フ
ァ
ク
ス
の
い
ろ
い
ろ
な
使
い
か
た

4
発
信
者
番
号
の
通
知
と
表
示

5
電
話
の
フ
ァ
ク
ス
の
呼
び
か
け

6
転
送
・
録
音
・
メ
ッ
ス

7
電
話
機
の
設
定
か
ら

(次ページへ続きます)

電話機から機能を設定するには

(前ページの続きです)

機能番号	機 能	開始操作	ポート番号	機能番号
25	キャッチホン・ディス プレイ発信者番号通知 (☞P101)	 * * *	① または ②	② ⑤
26	キャッチホン・ディス プレイ発サブアドレス 付加設定 (☞P101)	 * * *	① または ②	② ⑥
27	ホットライン (☞P87)	 * * *	① または ②	② ⑦
28	ホットライン番号 (☞P87)	 * * *	① または ②	② ⑧
29	FAX無鳴動着信 (☞P95)	 * * *	① または ②	② ⑨
30 ~ 37	着信する番号 (0 ~ 7) (☞P112)	 * * *	① または ②	③ ⑩ ~ ③ ⑦
38	サブアドレス (☞P118)	 * * *	① または ②	③ ⑧
40 ~ 49	短縮ダイヤル (0 ~ 9) (☞P85)	 * * *	① または ②	④ ⑩ ~ ④ ⑨
90 ~ 99	疑似なりわけ番号 (0 ~ 9) (☞P76)	 * * *	① または ②	⑨ ⑩ ~ ⑨ ⑨

1
まず
すぐに使え

2
な
使
い
か
た
電
話
の
い
ろ
い
ろ

3
使
い
ろ
い
ろ
な
フ
ァ
ク
ス
の

4
通
知
と
表
示
発
信
者
番
号
の

5
分
け
電
話
の
呼
び
フ
ァ

6
セ
ー
ジ
録
音
転
送
/
メ
ッ
ス

7
の
設
定
電
話
機
か
ら

区切り記号	設定値・設定内容	終了操作
⌘	① : しない ② : する	⌘ 
⌘	① : しない ② : する	⌘ 
⌘	① : しない ② : する	⌘ 
⌘	電話番号 (最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⌘、サブアドレス (最大19桁)	⌘ 
⌘	① : しない ② : する	⌘ 
⌘	電話番号 (最大32桁)	⌘ 
⌘	サブアドレス (最大19桁)	⌘ 
⌘	電話番号 (最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⌘、サブアドレス (最大19桁)	⌘ 
⌘	電話番号 (最大32桁) サブアドレスを付ける場合は、電話番号のあとに⌘、サブアドレス (最大19桁)	⌘ 